

広報



とわだ

12

No. 170

2016

特集

「そこにいるんだね 命の花」 と な っ て

花街道に新たな命

9月29日、県立三本木農業高校動物科学科愛玩動物研究室の「命の花プロジェクト」は、日本の道百選に選ばれた「官庁街通り」の花壇の手入れを行っている「十和田ガーデン花街道」（小嶋敏子代表）と連携して、官庁街通りに花の苗を補植しました。

同校のプロジェクトは、高校生として命と真正面から向き合いたいという強い思いから、動物の「殺処分ゼロ社会」の実現のために生まれた活動です。これは殺処分された犬や猫の骨を細かく砕き、肥料として土に混ぜて花を育てる活動で、犬や猫たちの「もっと長く生きたかった」という思いを花に命を与えることで遂げてほしい。そして「命の尊さ」と「殺処分の現状」を伝えたいと、平成24年度から活動しています。

殺処分された犬や猫の骨粉を
まく三本木農高生

今号は、「命の花プロジェクト」を通して、「人と動物が幸せに暮らせる社会」を目指す県立三本木農業高校の取り組みを紹介します。